

ほらほら 幌北

幌北まちづくりセンターだより

NO.44

2018年10月発行
幌北まちづくりセンター
北区北17条西5丁目1-7
TEL：726-6345
FAX：726-2765

<http://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/center/horokita/index.html>

民生・児童委員と6年生との交流

幌北地区民生委員児童委員協議会では、幌北小学校の6年生との交流を毎年開催しています。この取り組みは、子どもたちが民生・児童委員の方々の仕事を知るとともに、自分たちも地域の一員であることを自覚し、よりよい地域をつくらうとする態度を育てることを目的に行われており、今年で12年目を迎えます。

一回目(6月19日(火曜日))は、委員の方から、実際にど



のような仕事をしているのかお話をいただきました。



二回目(6月28日(木曜日))は、子どもたちが自分たちで民生委員について調べたことをグループに分かれ、発表しました。発表の後は、子どもたちと委員の方々と一緒に給食を食べながら、交流を深めました。

三回目(7月11日(水曜日))は、

子どもたちが「1日民生委員」として、委員の方々と一緒に高齢者のご家庭を訪問しました。

この取り組みを通して、子どもたちは民生委員の仕事の一端に触れることにより、地域とのつながりの大切さを感じていました。



第1回幌北地区福まち研修会



7月12日(木曜日)午後2時から幌北会館で「第1回幌北地区福まち研修会」が開催されました。

これは幌北地区社会福祉協議会が主催する今年度1回目の研修会で、「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり～認知症の理解と支え合い～」をテーマに開催されました。

研修では、グループホームのどかの総括部長の安藤氏を講師として迎え、グループホームの現状についてお話をいただきました。

また、「楽しく認知症を予防しましょう！」をテーマに、北区第1地域包括支援センターの川本氏からは認知症予防のポイントについて、北区介護予防センター新道南の篠村氏から認知症予防に役立つ運動を教えもらいながら、参加者全員で実践するなど、楽しく有意義な時間を過ごしました。



まず花壇コンテスト表彰式



7月25日(水曜日)に札幌サンプラザ前広場で開催されたノースロード24フェスタ(北24条商店街振興組合協賛)の会場において「まず花壇コンテスト表彰式」が行われました。

このコンテストは、道路の「まず花壇」に花を飾ることで、地域に彩りと安らぎをもたらし、その花壇の出来栄を審査し讃えるもので、毎年、北連合町内会と幌北連合町内会が合同で実施しています。



幌北連合町内会からは、区長賞に第3町内会、優秀賞に第7町内会、第8町内会、日赤奉仕団幌北分団の方々と協力して花植えを行っている幌北小学校、特別賞には幌北児童会館が選ばれました。

また、今年度から新設された努力賞には、第1、第4、第5、第9、第11町内会が選ばれ、これら5団体については、幌北ふるさと夏祭りで表彰式が行われました。

幌北まちづくりセンターでは、入賞したまず花壇の写真を掲示していますので、ぜひご覧ください。



第29回幌北ふるさと夏祭り



7月28日(土曜日)に幌北ふるさと夏祭りが幌北小学校のグラウンドで開催されました。

午前11時から始まった子ども縁日のお菓子つかみやおもちゃすくい、ヨーヨーつりなどはまたたく間に長蛇の列ができ大人気でした。

NeoLos(ネオロス)幌北の学生による紙飛行機の射的やペットボトルボウリングなどのゲームコーナーも、たくさんのおもちゃで賑わいました。



また、北清掃事務所によるスケルトン型ごみ収集車の展示も行われ、子どもたちは両手いっぱいにごみ袋を掴み、ごみの収集作業を体験しました。

ステージでは、幌北小学校スクールバンドや北辰中学校合唱クラブ、チアリーディング、よさこいの演舞などが披露され、会場を盛り上げました。



夜には子ども盆踊りや花火大会が行われ、お祭りの夜空を美しく彩りました。風が強く暑い 1 日でしたが、天候に恵まれ、子どもから大人までたくさんの方々が夏ならではのひとときを満喫しました。



高齢者福祉バス事業



8月31日(金曜日)、幌北地区社会福祉協議会主催による高齢者福祉バス事業として、「北海道博物館」を見学しました。この事業は、幌北地区にお住まいの高齢者の方々を対象に、健康づくりを兼ねて見学・研修親睦を目的に実施されています。7年目になる今年は、幌北第1～5町内会の皆さんなど50名が参加しました。



「北海道博物館」では、北海道の自然・歴史・文化など、北海道民の貴重な展示を見学しました。

昼食は「里塚温泉」で美味しいごはんをいただき、温泉に入るなどゆっくりとした時間を過ごしました。

天候にも恵まれ、参加者同士、交流を深めた楽しい1日になりました。



幌北子どもと地域のつどい

9月2日(日曜日)午前9時30分から幌北小学校で第28回「幌北子どもと地域のつどい」が行われました。これは幌北連合町内会が主催し、幅広い世代のふれあいを通して、子どもたちの健全育成、幌北地区への一層の愛着を育む目的で開催されました。

この日は晴天に恵まれ、地域に住んでいる子どもから大人までの約300名の方が参加しました。



午前中は、グラウンドで球入れやパン食い競争、リレー、綱引きなど7種目の競技を行い、参加者は元気いっぱい体を動かし、昼食には、幌北連合町内会女性部秘伝レシピの名物「うどん入りカレー豚汁」を味わいました。午後からは体育館で、凧作りや竹とんぼ、プラバン(プラスチック板に絵を描いてオーブントースターで加工するアクセサリ)などの作り方を地域の方々に教わり、それぞれお気に入りの作品を完成させていました。

世代間の交流が広がり、地域の皆さんの笑顔があふれた一日となりました。



各種団体活動のご案内

幌北会館の1階集会室では、様々な団体が利用されています。

● 幌北ぽぷら会 ●

毎月第1・第3月曜日の午前10時30分から午後2時まで行われている老人クラブです。合唱やカラオケで歌ったり、体操で汗を流したり、スカットボールなどのゲームをしたり、みなさんで楽しんでいます。年に数回、昼食を作ることもあります。

● 幌北不老会 ●

毎月第2・第4金曜日の午前10時から午後4時頃まで行われている老人クラブです。みなさんでおしゃべりを楽しみながら、カラオケを歌ったり詩吟を嗜んだり。麻雀卓を囲む方もいらっしゃいます。

● 健康リズム会 ●

毎週火曜日の午前10時30分から12時まで行われている健康リズム体操の会です。音楽に合わせて無理のない範囲で体を動かします。定期的に運動をしてみませんか一緒に健康づくりをしませんか？

● すこやか倶楽部 ●

毎月第1金曜日の午前10時から12時頃まで行われている、概ね65歳以上の方を対象とした介護予防教室（主催：札幌市社会福祉協議会介護予防センター新道南）です。転倒予防体操や認知症予防レクリエーション、小物作りなど毎回楽しいプログラムを用意しています。参加費は無料ですが、小物作りや調理の時など材料費がかかることがあります。すこやか倶楽部のお問い合わせは、介護予防センター新道南【電話 707-4129 担当 池田・貝塚】まで

日程のお問い合わせは

幌北まちづくりセンター(電話 726-6345)まで